

年間授業計画 新様式例

飛鳥 高等学校 令和6年度（1年次用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科： 芸術 科目： 美術 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 年次 3 組～ 6 組

使用教科書： （ 日本文教出版「高校生の美術 1」 ）

教科 芸術 の目標：

- 【知識及び技能】美術における造形活動と社会における美術の働きを理解し、美術活動に活用する。
- 【思考力、判断力、表現力等】造形的な美しさ、表現の意図と創意工夫について考え、主題を生成し、美的な価値意識をもって学習する。
- 【学びに向かう力、人間性等】美術の諸活動に主体的に取り組み、感受した内容を表現しようとしている。

科目 美術 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	・造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 ・ 彫	デ	映						
1 学 期	<p>A 単元</p> <p>【知識及び技能】人間の色の見え方の仕組みを知り、色の3属性を学習する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】混色の方法や絵具の使い方を学び表現技術を向上する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】表現する内容に適した表現方法を工夫し、積極的に課題に取り組む。</p>	「色彩研究」		○			<p>【知識・技能】色の基礎知識を理解できている。絵具を適正に使える。</p> <p>【思考・判断・表現】自分の表現したいことに合わせ色を選択し、効果を考え配色できているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】色の美しさを感じて表現につなげようとしているか。</p>	○	○	○	4
	<p>【知識及び技能】文字デザインを通してビジュアルデザインの基礎を学習し、社会でデザインがどのような役割を果たしているかを知る。形態を追求し、その効果を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】自分の表現したいことを考え、デザインの効果的な方法を工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】計画的に制作を進め、意欲的に取り組もうとしている。</p>	「ロゴマーク」の制作		○		○	<p>【知識・技能】様々なデザインを学び造形要素を理解する。</p> <p>【思考・判断・表現】自分を見つめテーマを決め、工夫し、効果的に造形表現が出来る。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】積極的に制作し、完成度が高い作品が出来るか。</p>	○	○	○	18
2 学 期	<p>【知識及び技能】郷土の名前の由来・歴史・文化などを知り郷土に愛着を持つ</p> <p>日本画の材料について学び、日本の風土と密接に結びついていることを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】対象の良さを構図を工夫して表現する。日本画の特色を知りそれを生かす</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】積極的に文化を調べることができた。</p>	「飛鳥生による名所江戸百景」の制作	○			○	<p>【知識・技能】日本画の特性を理解できたか。絵画表現の基礎・構図・画材の特性を理解したか。</p> <p>【思考・判断・表現】構図に工夫をし、画材の特性を生かしたか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】積極的に文化を調べることが出来たか。</p>	○	○	○	23
	<p>【知識及び技能】対象の骨格の仕組み、を理解し、生物としてのフォルムを学習する</p> <p>意図に応じて粘土などの材料の特性を生かし、創意工夫し、主題を追求して写実的に表している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】対象の構造や動きから感じ取った形態を基に形や質感、量感、重心やバランス、動勢などについて考え、写実的な表現を追求している。</p> <p>塑像の特性を生かした作品の良さや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】対象の動きや質感、色彩から感じ取った造形要素を基に主体的に創造活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>塑像による表現の特性、造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫などについて考え、見方を深める鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。</p>	「リアル煮干し」制作		○			<p>【知識・技能】骨格の仕組みを理解して制作できたか</p> <p>絵具の混色をできたか</p> <p>【思考・判断・表現】観察を深めて形態を正確に表現できたか</p> <p>素材の特性を活かしながら表面の質感までも表現できたか</p> <p>混色を工夫し、再現できたか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】観察を深めて様々な方向から形を把握することができたか</p> <p>積極的に制作し、完成度が高い作品が出来るか</p>	○	○	○	5
3 学 期	<p>【知識及び技能】対象の骨格の仕組み、を理解し、人間の頭蓋骨のフォルムを学習する。</p> <p>絵の具の材料の特性を生かし、グラデーションを活用して明暗の表現を行い、立体感を表現する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】対象の構造や形態を基に形や質感、量感、重心やバランス、動勢などについて考え、写実的な表現を追求している。</p> <p>対象から美しさを感じ取り、観察を深めて正確な形態を把握し、画面に表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】携帯把握や造形要素を基に主体的に創造活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫などについて考え、見方を深める鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。</p>	「面分割による人物表現」		○			<p>【知識・技能】骨格の仕組みを理解できたか</p> <p>絵具を丁寧に扱い美しいグラデーションができたか</p> <p>【思考・判断・表現】観察を深めて形態を正確に表現できたか</p> <p>配色や混色を工夫し、完成度が高い作品ができたか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】観察を深めて様々な方向から形を把握することができたか</p>	○	○	○	20

飛鳥 高等学校 令和6年度（1年次用） 教科 美術 科目 デッサン基礎

教科：美術 科目：デッサン基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第 2年次 1組～ 6組

使用教科書：（ ）

教科 美術 の目標：

【知識及び技能】形態の正確な把握、立体表現、質感の表現

【思考力、判断力、表現力等】基礎的な素描技術を基に主題を生成し、画面構成を行い、対象を表現する

【学びに向かう力、人間性等】主体的に制作に取り組む

科目 デッサン基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
形態を正確に把握し、2次元に表現する ヴァールを考えた立体表現を行う 画材を駆使して質感を追求する	基礎的な素描技術を基に主題を生成する 表現したいことを基に画面構成を行い、対象を 表現する	主体的に制作に取り組む

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 ・ 彫	デ	映						
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 透視図法を理解し、2次元に奥行きを表現する 【思考力、判断力、表現力等】 画面に適性に立方体を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 表現する内容に適した表現方法を工夫し、積極 的に課題に取り組む。	「立方体表現」	○				【知識・技能】 デッサンの基礎を理解できたか 【思考・判断・表現】 造形要素の基礎を理解し、3次元を2次元に表現できたか 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的にデッサンに取り組んでいるか	○	○	○	4
	【知識及び技能】 立方体の表現を基に、1点透視、2点透視を理解す る 基本的な画面構成を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 自分の表現したい対象を捉え、画面に効果的に 配置する 画材を工夫して対象の表情をつける 【学びに向かう力、人間性等】 計画的に制作を進め、意欲的に取り組もうとし ている。	「校内風景」の制作	○				【知識・技能】 透視図法を理解した画面表現ができているか 構図が適正か 【思考・判断・表現】 造形的な基礎知識に基づいた素描ができているか 自分の表現したい意図に沿った風景画ができているか 【主体的に学習に取り組む態度】 高い完成度が実現できているか	○	○	○	18
2 学 期	【知識及び技能】 正確な形態把握、奥行きを表現する 質感の再現 【思考力、判断力、表現力等】 構図を考え、画面に適性にモチーフを表現する 細部まで描きこみ、質感に迫る。 グループ内で話し合いながらデッサン力の向上 を図る 【学びに向かう力、人間性等】 表現する内容に適した表現方法を工夫し、積極 的に課題に取り組む。	「ペットボトル」の制作					【知識及び技能】 形態把握、立体感の表現、質感の追求ができているか 【思考力、判断力、表現力等】 適切な構図で配置されているか、テーマが明確か 細部まで表現し、完成度が高いか 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に取り組んでいるか	○	○	○	16
	【知識及び技能】 人体の骨格を学び、自然な人体を表現する 様々な鉛筆による絵画表現を身に着ける 【思考力、判断力、表現力等】 自分の内面を見つめ、自分らしさが表現できる ように主題を生成する 絵画表現を研究し、細部まで形態を追求し、完 成度の高い作品を制作する 【学びに向かう力、人間性等】 画家の自画像から学び、自分の表現の幅を主体 的に広げる	「自画像の制作」	○				【知識・技能】 人体の骨格や比率を正確に把握できているか 画材の効果的な使い方ができているか 【思考・判断・表現】 自分の内面まで表現できているか 細部まで描き、完成度が高いか 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に制作にかかわっているか	○	○	○	12
3 学 期	【知識及び技能】 形態把握、立体感の表現、質感の追求 【思考力、判断力、表現力等】 1年間の学習のまとめとして木炭私大の画面で組 み合わせの静物画を描く モチーフをトリミングし、自分の表現したい美 的な世界を構築する 細部まで表現し、完成度を上げる 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に制作に取り組む	「静物画」	○				【知識及び技能】 形態把握、立体感の表現、質感の追求ができているか 【思考力、判断力、表現力等】 適切な構図で配置されているか、テーマが明確か 細部まで表現し、完成度が高いか 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に取り組んでいるか	○	○	○	20

年間授業計画 新様式例

飛鳥 高等学校 令和6年度（1年次用） 教科 芸術 科目 構成

教科：美術 科目：美術構成 単位数：2 単位

対象学年組：第 2 年次 1 組～ 6 組

使用教科書：（ ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】色彩やそれが与える心理効果を学ぶ。形態を正確に把握し、2次元に表現する

【思考力、判断力、表現力等】自分の美意識を磨き、主題を構成し、表現する力を身に着ける

【学びに向かう力、人間性等】主体的に制作に取り組む。計画的に進めることができるようにする

科目 構成 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
色彩やそれが与える心理効果を学ぶ。形態を正確に把握し、2次元に表現する 画材の特性を知り、自分の表現に適したものを 選択する	自分の美意識を磨き、表現する 主題を構成し、独創的な作品を制作する力を身 に着ける	主体的に制作に取り組む 作業工程を見通し、目標に向かって計画的に進 めることができるようにする

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数		
		絵 ・ 彫	デ	映								
1 学期 A 単元 【知識及び技能】 イラストや写真、文字の形や色、構成などが感情にもたらす効果や、伝えたいことや場面を全体のイメージでとらえることを理解している。 意図に応じて表現方法を工夫し、アクリルガッシュなどの技法や特性を生かし、計画的に見通しを持って表している。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい文化祭のメッセージや楽しい場面などを基に主題を生成し、形や色彩、写真やイラスト、文字などによる伝達効果を考え、構想を練っている。 ポスターのよさや美しさを感じ取り、作者の意図と表現の工夫、効果などについて考えるなどして、美意識を高め見方や感じ方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えたいメッセージや場面などを効果的にポスターに表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。 ポスターの良さや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	「文化祭ポスター」		○		○			○	○	○	22	
2 学期 【知識及び技能】 テキストスタイルを学び、構成を考えながら画面を表現する 配色や色彩が与える心理効果を考える 【思考力、判断力、表現力等】 身のまわりのものからモチーフを見つけ構成する 効果的な配色を用いて、自分の表現したい世界を追求する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に制作に取り組む 作業工程を考え、計画的に進めるようにする	「パッケージデザイン」	○	○		○			○	○	○	14	
【知識及び技能】 形態を正確に把握し、表現する 配色や色彩が与える心理効果を考える 【思考力、判断力、表現力等】 自分の名前から一文字選択し、そのイメージから想起されるもののイメージを広げる 効果的な配色を用いて、レイアウトを適正に行い自分の表現したい世界を追求する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に制作に取り組む 作業工程を考え、計画的に進めるようにする	「色彩構成：文字の構成」	○		○	○			○	○	○	14	
3 学期 【知識及び技能】 用途に応じたデザインを工夫する 素材の特性を理解し、良さを生かす 【思考力、判断力、表現力等】 用途を決め、人間の身体構造を理解し、デザインを工夫する 作業工程を考え、合理的かつ美しく仕上がるように計画を立てる 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に制作に取り組む 作業工程を考え、計画的に進めるようにする	「プロダクトデザイン：椅子のデザイン」				○	○			○	○	○	20

	<p>【思考力、判断力、表現力等】 使う人の心情や使用する場などで求められる機能などのイメージから主題を生成し、形や色彩など感情にもたらす効果や材料の性質構造などと美しさとの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。 機能や用途、洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 主題を生み出し、材料の性質や構造などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通しを持って表す表現の造形活動に主体的に取り組もうとしている。 機能や用途、洗練された美しさなどを感じ取り、作者の春情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の像兼活動に主体的に取り組もうとしている。</p>				積極的に制作し、完成度が高い作品が出来たか	○	○	○	10
3 学 期	<p>【知識及び技能】 木版画の仕組みを学習する。 道具の正確で安全な使い方や、表現方法を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 木版画の表現方法を基に主題を考え、構図に工夫しながら図案を構想する。 絵具の重なりを予想しながら刷る工程を決定し、作品を完成させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に創造活動に主体的に取り組もうとしている。 造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫などについて考え、見方を深める鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。</p>	「木版によるカード制作」	○	○	<p>【知識・技能】 木版の仕組みを理解できたか 彫刻刀などの工具を安全に使用できたか 【思考・判断・表現】 木版の特性を生かしたデザインができ、主題が生成できたか 作業工程を理解し、制作ができたか 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に取り組む、技法を工夫できたか</p>	○	○	○	20

飛鳥 高等学校 令和6年度（1年次用） 教科 芸術 科目 デッサン

教科：芸術

科目：美術

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 年次 1 組～ 6 組

使用教科書：（ ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】形態の正確な把握、立体表現、質感の表現

【思考力、判断力、表現力等】基礎的な素描技術を基に主題を生成し、画面構成を行い、対象を表現する

【学びに向かう力、人間性等】主体的に制作に取り組む

科目 デッサン の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
形態を正確に把握し、2次元に表現する ヴァールールを考えた立体表現を行う 画材を駆使して質感を追求する	基礎的な素描技術を基に主題を生成する 表現したいことを基に画面構成を行い、対象を表現する	主体的に制作に取り組む

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 ・ 彫	デ	映						
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 透視図法を理解し、2次元に奥行きを表現する 【思考力、判断力、表現力等】 画面に適性に立方体を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 表現する内容に適した表現方法を工夫し、積極的に課題に取り組む。	基礎 「相貫体」 応用 「石膏のある生物」	○			○	【知識・技能】 デッサンの基礎を理解できたか 【思考・判断・表現】 造形要素の基礎を理解し、3次元を2次元に表現できたか 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的にデッサンに取り組んでいるか	○	○	○	10
	【知識及び技能】 基礎：形態の正確な把握 応用：手の持つ構造の理解 【思考力、判断力、表現力等】 自分の表現したい対象を捉え、画面に効果的に配置する 画材を工夫して対象の表情をつける 【学びに向かう力、人間性等】 計画的に制作を進め、意欲的に取り組もうとしている。	基礎 「ペットボトル」 応用 「手のデッサン」	○			○	【知識・技能】 各コースの目標に沿って制作できているか 構図が適正か 【思考・判断・表現】 造形的な基礎知識に基づいた素描ができているか 自分の表現したい意図に沿ったデッサンができているか 【主体的に学習に取り組む態度】 高い完成度が実現できているか	○	○	○	12
2 学 期	【知識及び技能】 形態把握、立体感の表現、質感の追求 【思考力、判断力、表現力等】 基礎 木炭私大の画面で組み合わせの静物画を質感を追求し、描く 応用 2年間のまとめとして自分の美世界を追求した主題の生成を行い作品を完成させる 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に制作に取り組む	基礎 「牛骨のある静物」の制作 応用 「卒業制作」	○			○	【知識及び技能】 形態把握、立体感の表現、質感の追求ができているか 【思考力、判断力、表現力等】 適切な構図で配置されているか、テーマが明確か 細部まで表現し、完成度が高いか 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に取り組んでいるか	○	○	○	14
	【知識及び技能】 形態把握、立体感の表現、質感の追求 【思考力、判断力、表現力等】 まとめとして自分の美世界を追求した主題の生成を行い作品を完成させる 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に制作に取り組む	応用 「卒業制作」 基礎：木炭私大 応用：全紙大	○			○	【知識・技能】 人体の骨格や比率を正確に把握できているか 画材の効果的な使い方ができているか 【思考・判断・表現】 自分の内面まで表現できているか 細部まで描き、完成度が高いか 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に制作にかかわっているか	○	○	○	14
3 学 期	【知識及び技能】 作品発表の方法を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 効果を考え作品を展示する 【学びに向かう力、人間性等】 他の生徒の作品も鑑賞し、良さを認める【知識及び技能】	「発表」				○	【知識及び技能】 形態把握、立体感の表現、質感の追求ができているか 【思考力、判断力、表現力等】 適切な構図で配置されているか、テーマが明確か 細部まで表現し、完成度が高いか 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に取り組んでいるか	○	○	○	20

年間授業計画 新様式例

飛鳥 高等学校 令和6年度（1年次用） 教科

美術 科目 絵画

教科：美術

科目：絵画

単位数：4 単位

対象学年組：第 3 年次 1 組～

6 組

使用教科書：（

）

教科 美術

の目標：

【知識及び技能】

表現における特性を理解し、発想や構想を基に表現する技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】

知識や技能などを活用し、創造的に発想し、制作を行う

【学びに向かう力、人間性等】

主体的に表現したり鑑賞したりし、絵画表現の可能性を追求する態度を養う

科目 絵画

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
表現におけるそれぞれの表現形式の特性について理解を深めるとともに、発想や構想をしたことなどを基に、様々な表現方法や材料や用具などを工夫して独創的・創造的に表す専門的な技能を身に付ける	絵画表現におけるそれぞれの〔指導項目〕の専門的な知識や技能などを活用し、創造的に発想し構想を練ったり、作品などに対する見方や感じ方を深めたりする	この学習を通して、主体的に表現したり鑑賞したりし、絵画表現の可能性を追求する態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数	
			絵・彫	デ	映							
1 学期	A 単元 【知識及び技能】 イラストや写真、文字の形や色、構成などの効果や、伝達したいイメージをとらえ、表現する方法を理解している。 PCを活用し、ポスターを制作する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい体育祭のメッセージを基に主題を生成し、形や色彩、写真やイラスト、生成AI、文字などによる伝達効果を考え、構想を練っている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えたいメッセージや場面などを効果的にポスターに表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	1 「PCを活用した体育祭ポスター」					【知識・技能】 色の基礎知識を理解できている。絵具を適正に使える。 【思考・判断・表現】 自分の表現したいことに合わせ色を選択し、効果を考えデザインを決定しているか。 絵画表現を駆使しながら、テーマにふさわしい画面が表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に制作に取り組んでいるか 計画的に作品制作を進めることができたか				14	
	【知識及び技能】 油彩画の基礎知識、基本的な表現方法を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 対象を観察し、技法を効果的に活用し、絵画表現を行う構図を工夫し、自分の表現したいものを表す 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな技法を積極的に用いて表現しようとする	2 「静物画」 8号程度 卓上の静物を油彩で描く		○		○			○	○	○	14
	【知識及び技能】 多様な表現方法を学び、活用する技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自分の美世界を構築し、主題を生成し表現する構図を工夫し、自分の表現したいものを表す 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな技法を積極的に用いて表現しようとする 作品の完成度を上げ、発表する	3 「構想画」 15～20号程度の絵画 画材はこれまで体験してきたものから選ぶ										16
2 学期	【知識及び技能】 多様な表現方法を学び、活用する技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自分の美世界を構築し、主題を生成し表現する構図を工夫し、自分の表現したいものを表す 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな技法を積極的に用いて表現しようとする 作品の完成度を上げ、発表する	3 「構想画」 15～20号程度の絵画 画材はこれまで体験してきたものから選ぶ	○	○		○			○	○	○	6
	【知識及び技能】 多様な表現方法を学び、活用する技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自分の美世界を構築し、主題を生成し表現する構図を工夫し、自分の表現したいものを表す 今までの学習の集大成としての作品を完成させる 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな技法を積極的に用いて表現しようとする 作品の完成度を上げる	3 「構想画」 30～40号程度の絵画 画材はこれまで体験してきたものから選ぶ		○		○			○	○	○	50
3 学期	【知識及び技能】 多様な表現方法を学び、活用する技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自分の美世界を構築し、主題を生成し表現する構図を工夫し、自分の表現したいものを表す 今までの学習の集大成としての作品を完成させる 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな技法を積極的に用いて表現しようとする 作品の完成度を上げる	3 「構想画」 30～40号程度の絵画 画材はこれまで体験してきたものから選ぶ	○			○						
	【知識及び技能】 作品発表の方法を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 効果を考えて作品を展示する 【学びに向かう力、人間性等】 他の生徒の作品も鑑賞し、良さを認める	4 「発表」								○	○	○